



ふれあい 放水路

2004
(平成16年)
第127号
10月



神戸堰の改築始まる！

神戸川の改修に伴い、改築が必要となった神戸堰の起工式を、十月一日、出雲市高松町の現地地で執り行いました。

現堰は、昭和二年に竣工した農業用の取水堰で、八つのアーチを持つ。その形状は全国的にもめずらしく、今回の改築工事でも新しい堰の約八十メートル下流側にアーチ堰を復元する予定です。

新しい堰は、可動式へと生まれ変わります。現在の堰は固定式のため、洪水時に指定水量を超えた場合、洪水の量を調整できず水が溢れてしまいますが、鋼製転倒ゲートを取り入れた可動式にすると、鋼製のゲートが下流側に倒れて水量を調整できるようにになります。また、堰の両岸には魚道を設置し、遡上魚を魚道へ誘導するための誘導壁も設けます。

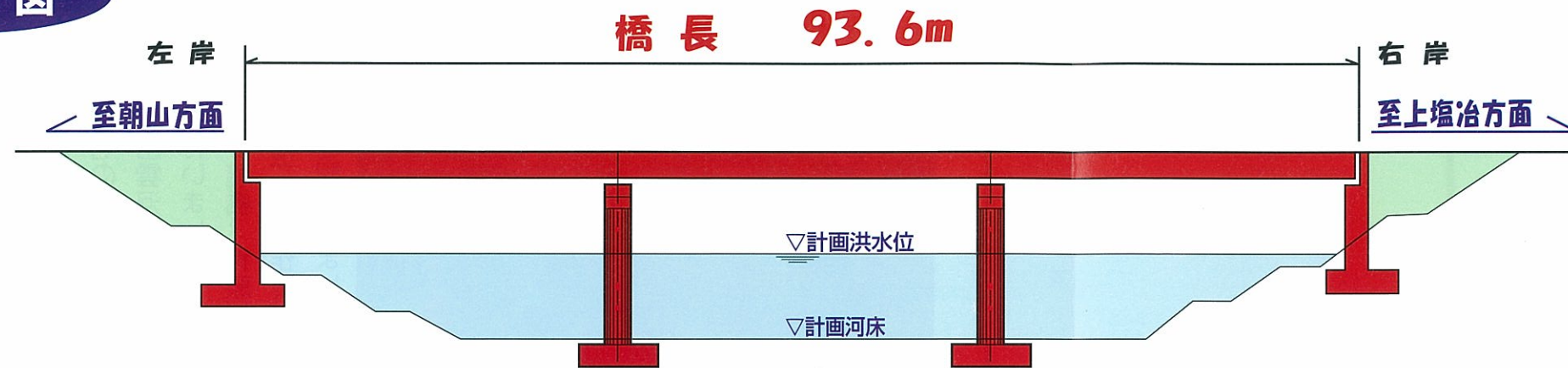
式では、出席者およそ百名の見守る中、西尾理弘出雲市長等関係者による鍬入れで安全祈願をした後、杭打機を始動させて起工を祝いました。

大井谷橋に着工しました!!

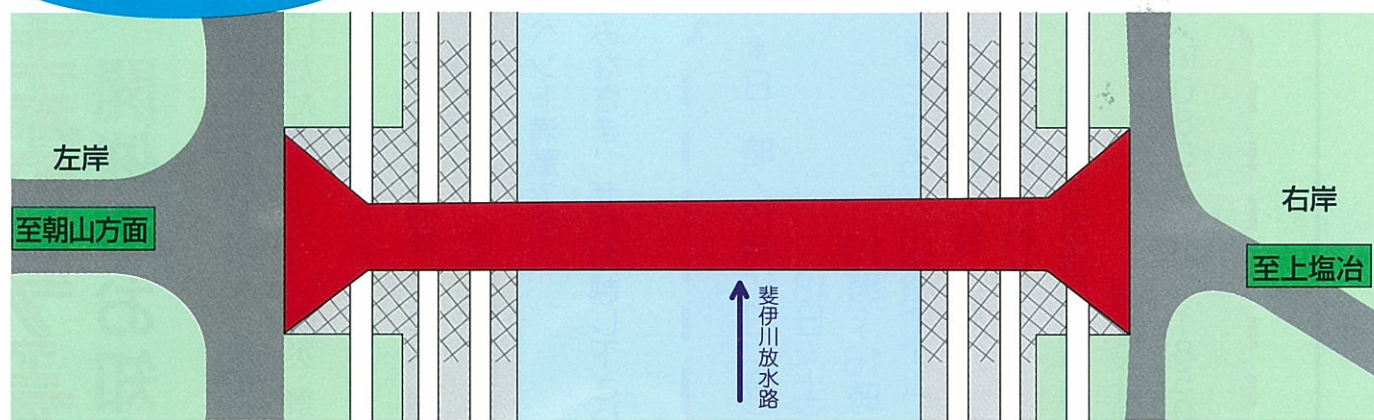
～大井谷橋工事の概要について～

大井谷橋は、出雲市上塩冶町大井谷地区に架かる橋梁で、放水路の開削によりこれまでの市道が分断されるため、これに変わって架設する市道218号の橋梁です。
 工事は今年度、橋梁下部工に着工し、今後は橋梁上部工に着工する予定で、平成17年度内の完成を目指しています。
 この橋梁が完成すれば、開削部に架ける橋は残り4橋となります。
 工事にあたってはご迷惑をお掛けしますが、今後ともご協力お願いいたします。

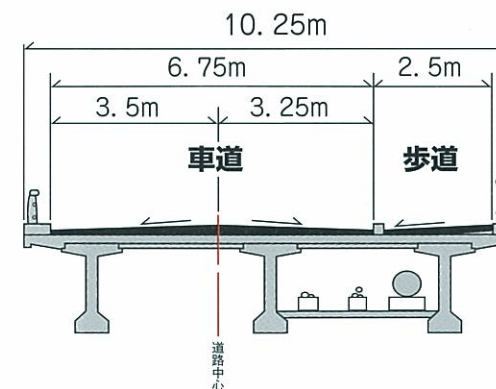
側面図



平面図



断面図



現在の状況(平成16年9月末撮影)
 ▲上の写真のような感じで橋が架かる予定です

施工方法について 大井谷橋には、※プレストレストコンクリートを採用します



セグメント桁 (大井谷橋は1径間当たり3本です)

工場で作成したプレキャストセグメント桁を現場に搬入します。台車上でセグメント桁を接合し、主ケーブルを緊張し、グラウト注入を行い主桁を完成させます。



主セグメント桁組立状況



トラッククレーンによる主桁架設状況

次に完了した主桁を160tクレーンにより架設していきます。



トラッククレーンによるPC板の敷設状況

次に工場で作成したプレキャストPC板を敷設し、床版等を施工して橋の出来上がりです。

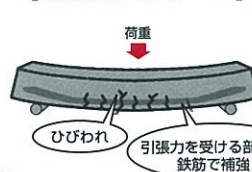
Q. PCって何だろう？

PCとは、Prestressed Concrete(プレストレストコンクリート)の略称で、直訳すれば「あらかじめ応力を与えられたコンクリート」といったところでしょうか。PCの技術を用いることで、コンクリートの最大の弱点(圧縮には強いが引張には弱い)を克服することができます。

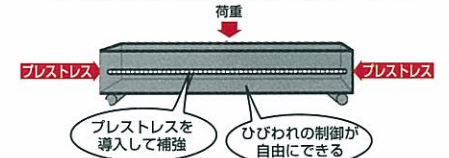
【無筋コンクリート】



【鉄筋コンクリート】



プレストレストコンクリート



鉄筋コンクリートは、引張力に対して鉄筋で抵抗する構造ですが、コンクリートの多少のひび割れは避けられません。一方、プレストレストコンクリートは、あらかじめコンクリートに圧縮応力を用いることによって、ひび割れを生じさせなくしたり、ごくわずかのひび割れ幅に制御することも可能です。

ふれあい
放水路
通信

斐伊川放水路工事現場の
安全パトロール

斐伊川放水路施工業者で構成する安全協議会による放水路工事現場の安全パトロールと意見交換会を十月七日、出雲河川事務所と出雲労働基準監督署と合同で行いました。

この日は、関係者三十九人で境橋、稗原川、大井谷の三現場を巡回し、現場ごとの作業の進捗率や安全管理などの点検・確認をしました。

パトロール後の反省会では、「民家が近い箇所ではネットを張るなどの配慮が必要」、「作業中の重機どうしが接近し過ぎる」など、注意点の改善を求める意見交換が積極的に行われました。



▲安全点検の様子（稗原川改修現場にて）

「土木の回フエア」
開催のお知らせ

土木の必要性を広く一般の方々にご理解いただけるよう、「防災・景観・環境」をテーマにした「しまね建設技術展2004」を開催します。屋外での体験コーナーや、特産品の販売など各種イベント満載です。

みなさま、ぜひお越し下さい！

＊日 時／12月17日（金）
18日（土）
10時～16時

＊ところ／出雲ドーム

＊入場料／無料

＊お問い合わせ／
国土交通省出雲河川事務所
調査設計課

TEL 0853（21）1850



斐伊川放水路の工事实施状況

（平成16年9月以降の発注工事）



| 工事名 | 業者名 | 工期 |
|------------------------|----------|-----------------------------|
| 斐伊川放水路 工事用道路管理その2工事 | 大和建設(株) | 自 H16年10月20日 至 H17年3月31日 |
| 斐伊川放水路 半分法面对策工事 | ライト工業(株) | 自 H16年11月2日 至 H17年3月30日 |

国土交通省中国地方整備局
出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail: izumo@info.cgr.mlit.go.jp

ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/izumo/homepage.htm

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当
放水路工事室 事業対策官